

朝日新聞 東京版

シングルス・ネット

個人の自立求める会が発刊



「シングルス・ネット」の編集作業をする会員たち＝大阪市内で

購読会員を募集中

「個人の自由と自立、対等でやさしい人間関係を求めたい」と活動を始めた「確信犯？シングルの会」が十月からニュースレター「シングルス・ネット」を発行することになり、購読会員を募っている。B4判二頁、隔月刊。創刊号はシングル関連図書を紹介した「シングルス・ライブラリー」、料理や電機製品

の扱い方などを中心にした八

品の扱い方などを中心にした八

「今の結婚制度と、それを支えるカップル文化を、立ち止まって考える会でありたい」という。

やはり発起人で、フリーライターの吉田清彦さん(曾)は「シングルだけで固まらず、もっといい男と女のあり方を求めたい」。もう一人の発起人でフリーライターの立木暲(たつき・ゆらぎ)さん(曾)は、さらに「男女に限らず、親子でも、同性でも、もっといい関係を模索したい」と話す。主な活動は月一度の例会で、年代も職業も様々な男女が集まり、情報交換や話し合いをしている。

購読希望者は年会費千二百円を郵便振替口座大阪51258

45、確信犯？シングルの会へ。問い合わせは児玉さん(0七八一八五四一三三四五)か立木さん(0六一八四三〇八三九)へ。